

# バイオディーゼル燃料で、ごみ収集車を走らせる！

実証実験を岐阜県関市が10月より実施

～学校給食センターの廃食油を、バイオディーゼル燃料としてリサイクル～

## 1 目的・背景

岐阜県関市では、令和4年2月9日に「ゼロカーボンシティ宣言」を行いました。その取組みの一環として、学校給食センターの廃食油をバイオディーゼル燃料としてリサイクルし、軽油の代わりにごみ収集車の燃料とする実証実験を実施します。この取組みにより、化石燃料由来のCO<sub>2</sub>排出量を削減し、さらに廃棄物の減量を行います。

## 2 内容

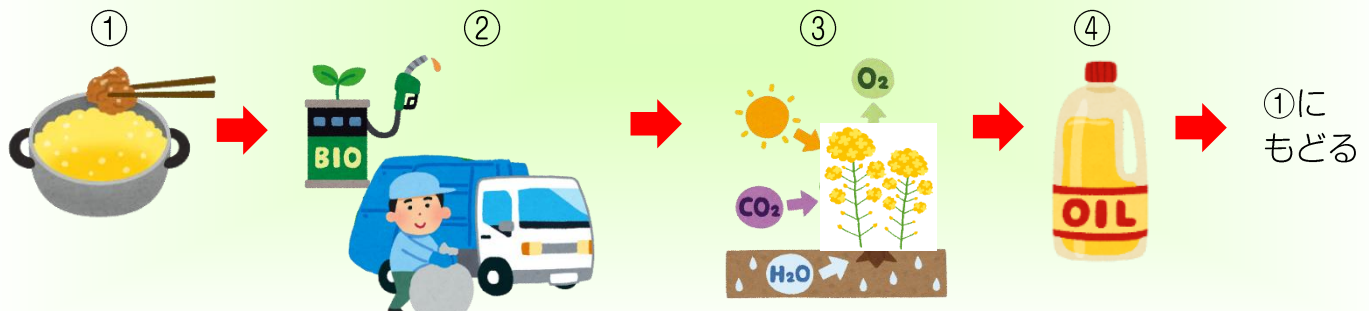
この事業は学校給食センターで使用した油を廃棄するのではなく、バイオディーゼル燃料としてリサイクルし、ごみ収集車を走らせる実証実験です。

## 3 取組の効果と目指す姿

- ★化石燃料由来CO<sub>2</sub>の排出量抑制（年間約17トン削減できます）  
→ 2050年 カーボンニュートラルの達成を目指します。
- ★バイオディーゼル燃料の利用推進  
→ 各家庭からも廃食油を回収して、廃棄物の減量化につなげます。

### 【バイオディーゼル燃料の循環イメージ】

- ①学校給食センターで使用された油を廃棄せずに、市内事業者がバイオディーゼル燃料にリサイクルします。
- ②バイオディーゼル燃料100%でごみ収集車を走らせます。（実証実験2台）
- ③収集車から排出されるCO<sub>2</sub>を吸収して作物が育ちます。
- ④育った作物から植物油を作ります → ①にもどる



〈本リリースに関する報道関係の方からのお問い合わせ先〉

関市 市民環境部 環境課（担当：西部）TEL：0575-23-7702  
清掃事務所（担当：田中）TEL：0575-22-0314